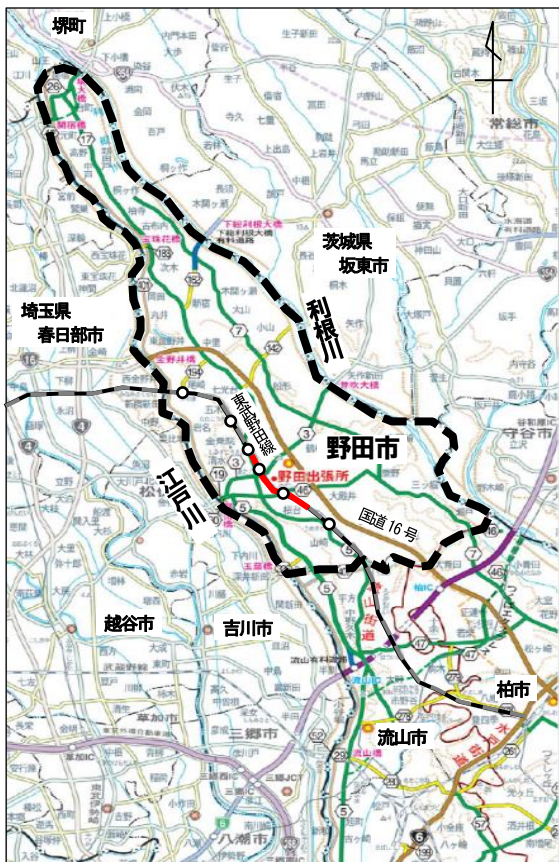


参 考 資 料

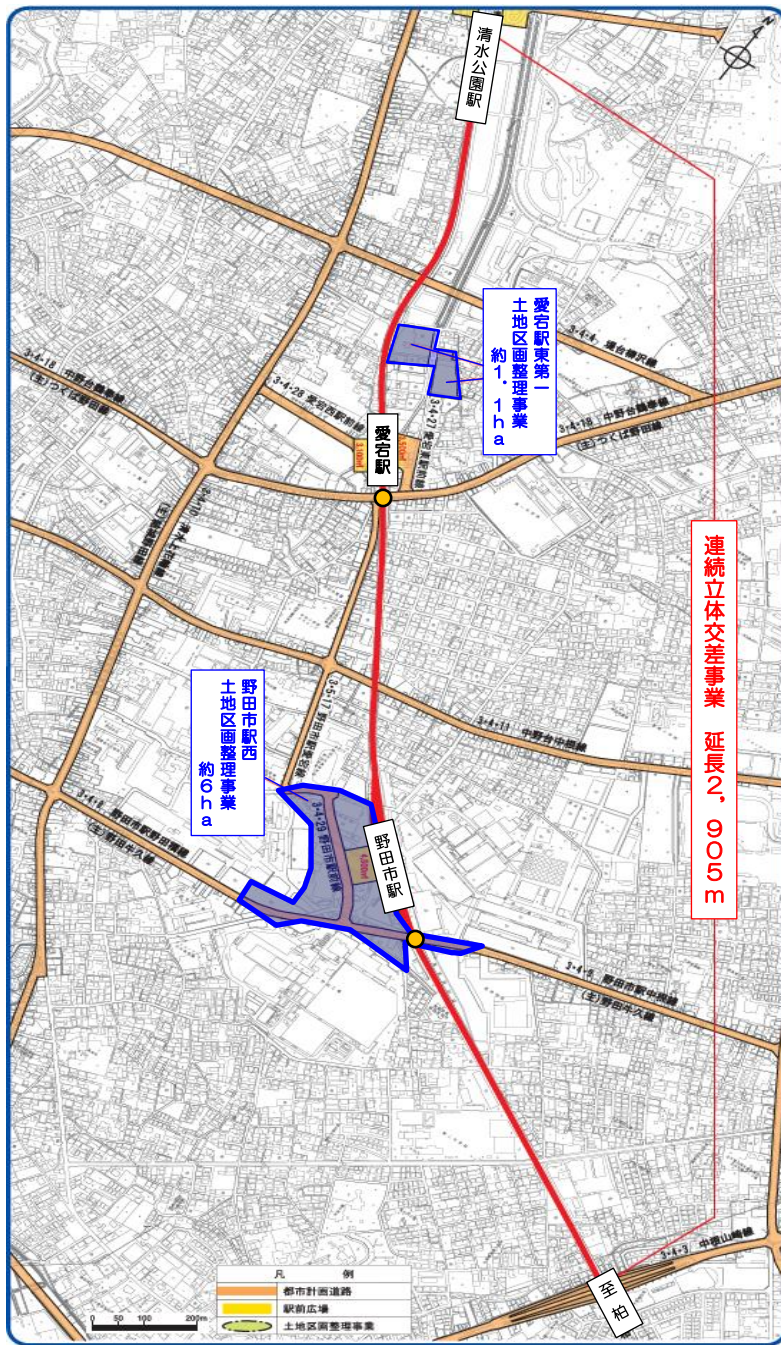
- 事業概要
- 連続立体交差事業の多面的なストック効果
- 事業推進のための財政的な課題
- 計画的、安定的な事業推進の必要性
- 連立関連事業の推進

○事業の概要

都市計画決定	平成 17 年 8 月 23 日
事業認可	平成 20 年 3 月 31 日
事業区間及び 延長	区間 清水公園駅～梅郷駅間 延長 2,905m
除却踏切	11 箇所
立体交差する 道路	16 路線うち都市計画道路 4 路線
駅計画	愛宕駅 相対式ホーム 野田市駅 島式ホーム



○事業区間



○現状



踏切ボトルネック箇所
(主要地方道つくば野田線)



愛宕駅前踏切の歩道狭小
(主要地方道つくば野田線)



駅のエレベーター・エスカレーター未整備
(愛宕駅・野田市駅)

連続立体交差事業の多面的なストック効果

・ まちの安全

交通渋滞の解消

〔主要地方道 つくば野田線
主要地方道 野田牛久線〕

踏切事故解消

消防・救急活動の迅速化

・ まちづくり

街の分断が解消され市街地一体化

〔市道新設4箇所
踏切除却11箇所〕

・ 移動時間の短縮

〔ボトルネック踏切2箇所が解消〕

・ 都市交通の円滑化と安全性の向上

・ 総合的なまちづくりの促進

踏切交通遮断量

主要地方道	つくば野田線	75,461 (台・時/日)
主要地方道	野田牛久線	57,266 (台・時/日)
(平成25年度交通実態調査(県実施)結果より)		

◎連続立体交差事業によるストック効果

社会資本の効果

フロー効果

公共投資の事業自体により、生産、雇用、消費等の経済活動が派生的に創出され、短期的に経済全体を拡大させる効果。

建設投資による有効需要創出

雇用機会の増大

所得増加による消費の拡大

ストック効果

インフラが社会資本として蓄積され、機能することで継続的に中長期的にわたり得られる効果。

安全・安心効果

・ 踏切除却による踏切事故解消

生活の質の向上効果

・ 市街地の一体化
・ 駅周辺のバリアフリー化

生産性の向上効果

・ 踏切渋滞の解消
・ 移動時間の短縮
・ 土地区画整理事業等により、商業・近隣商業地域の拡大による沿線地域の活性化

連続立体交差事業による社会資本の効果事例 (フロー効果・ストック効果)



事業推進のための財政的な課題

◎連続立体交差事業の残事業

総事業費 353 億円

事業年度：平成 19 年度～令和 5 年度

事業進捗率：44% (平成 31 年 3 月時点)



**残り 4 力年
残事業費 (令和 2 年度以降)
約 133 億円**
(年間平均約 33 億円の事業費を要す)

事業費の不足による
事業進捗の遅れ

◎市道占用による通行制限の長期化



※道路幅約 4m の内、約 2m 道路占用

◎長期化に伴う沿線住民への影響



※高架橋工事に近接

事業スケジュール

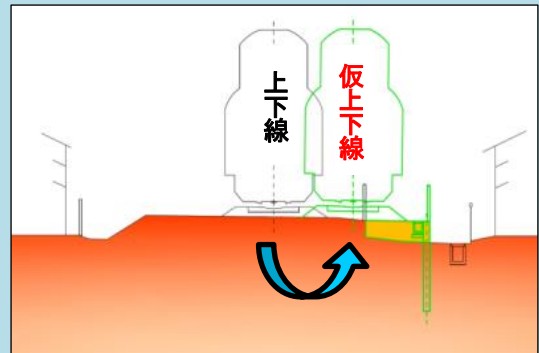
平成 19 年度	都市計画事業認可
平成 20 年度	仮線用地交渉着手
平成 22 年度	仮線工事着手
平成 26 年度	仮線用地取得 (借地) 完了
平成 29 年度	全線仮線切替え完了
平成 30 年度	高架橋工事
令和元年度	高架橋及び駅舎工事
令和 2 年度	駅舎バリアフリー化の適合 (事業効果の発現)
令和 5 年度	事業完了 (2023 年度)

※合併特例債を活用し、令和 5 年度までの事業完了及びバリアフリー法に基づく令和 2 年度までの駅部移動円滑化の整備を目標に、計画的かつ継続的に工事を進め、事業の早期完了を目指す。



工事の長期化による
沿線住民への影響

◎鉄道近接による騒音・振動等の長期化 現在線 仮線



※市道占用における市民生活への影響

◎長期化による事業効果発現の遅れ



※愛宕駅高架化に伴う作業ヤードとして使用

計画的、安定的な事業推進の必要性

◎市内各駅のバリアフリー化の推進

野田市移動円滑化基本構想
平成 19 年 3 月策定

愛宕駅周辺 → 重点整備地区
野田市駅周辺 → 準重点整備地区
(川間・七光台・清水公園・梅郷)

川間駅

平成 23 年 3 月完了

七光台駅

平成 19 年 2 月完了

清水公園駅

平成 19 年 3 月完了

梅郷駅

平成 19 年 5 月完了

**愛宕駅、野田市駅
以外完了**

近隣駅バリアフリー状況

(東武鉄道HPより)



連続立体交差事業により
バリアフリー化の推進

◎駅前広場から東口仮駅舎へのアクセスが可能

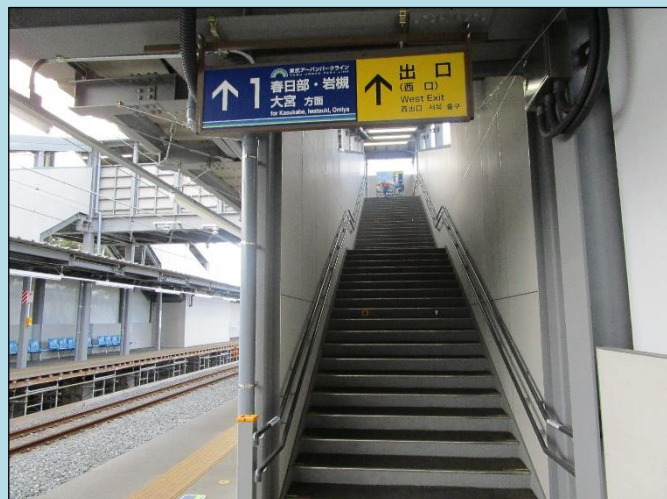


※平成 30 年 3 月 愛宕駅東口仮駅舎の供用開始

◎愛宕駅東口仮駅舎にスロープ設置

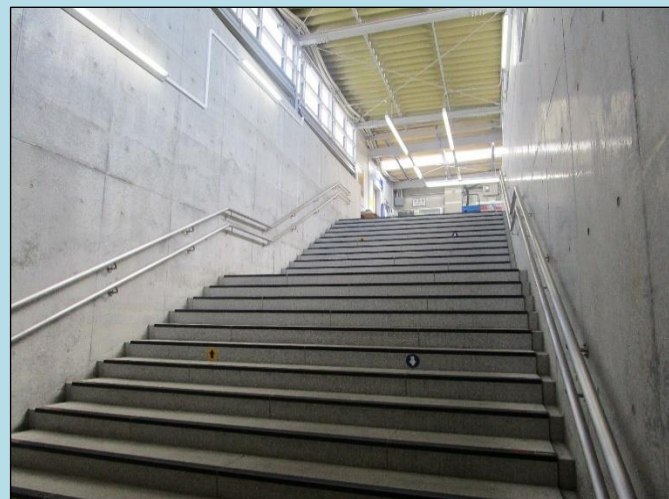


◎駅のバリアフリー化(愛宕駅)



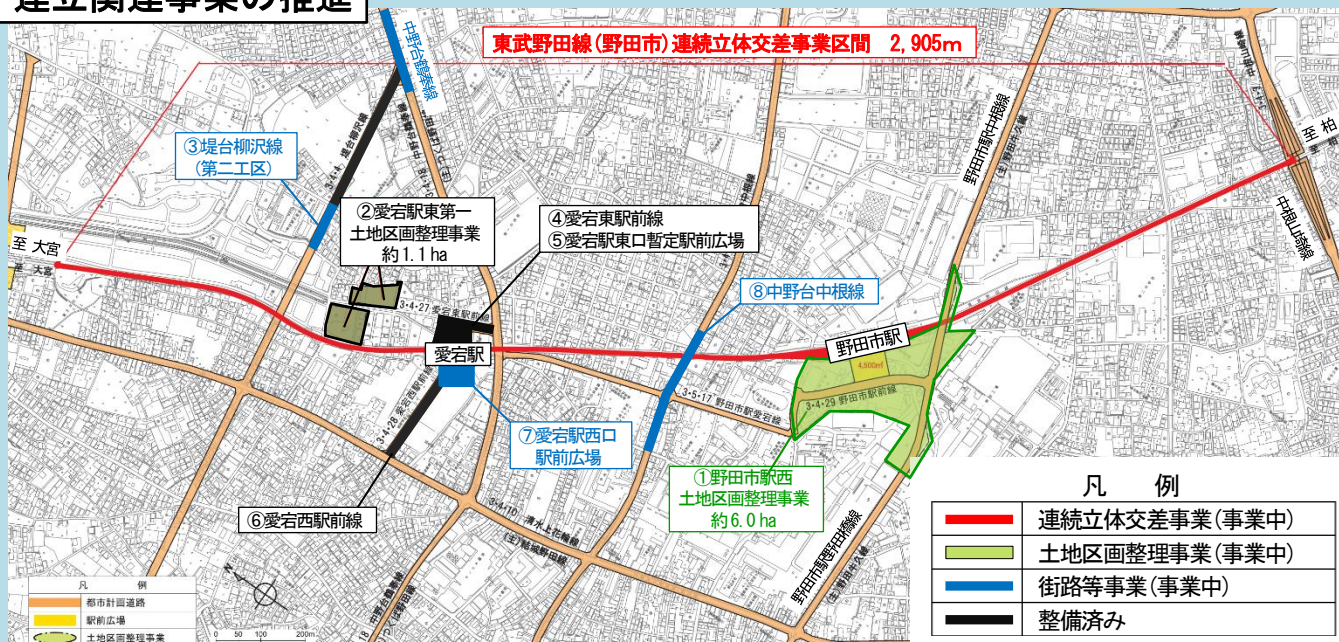
※愛宕駅階段 (エレベーター・エスカレーター未整備)

◎駅のバリアフリー化(野田市駅)



※野田市駅階段 (エレベーター・エスカレーター未整備)

連立関連事業の推進



※土地区画整理事業や駅前広場など一体的な整備

土地区画整理事業

土地区画整理事業

①野田市駅西土地区画整理事業	約 6.0ha	令和3年度完了予定	市施行
②愛宕駅東第一土地区画整理事業	約 1.1ha	令和元年度完了	組合施行

街路事業等

③堤台柳沢線 (第二工区)	約 110m	令和3年度完了予定	市施行
④愛宕東駅前線	約 90m	平成26年度完了	市施行
⑤愛宕駅東口暫定駅前広場	約 3500㎡	平成27年度完成	市施行
⑥愛宕西駅前線	約 230m	平成24年度完了	市施行
⑦愛宕駅西口駅前広場	約 3100㎡	令和2年度完了予定	市施行
⑧中野台中根線	約 250m	令和5年度完了予定	市施行

① 野田市駅西土地区画整理事業 (事業中)



※暫定駅前広場

② 愛宕東第一土地区画整理事業



※仮線用地として借地

愛宕駅周辺の街路事業



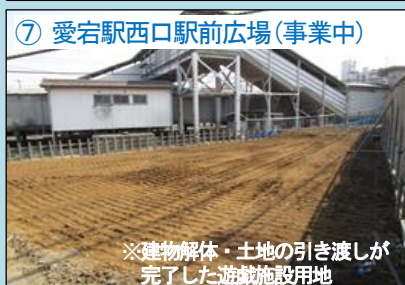
④ 愛宕東駅前線



⑥ 愛宕西駅前線



⑤ 愛宕駅東口暫定駅前広場



⑦ 愛宕駅西口駅前広場(事業中)

※建物解体・土地の引き渡しが完了した遊戯施設用地

連立関連の街路事業



③ 堤台柳沢線(事業中)

※第二工区道路用地



⑧ 中野台中根線(事業中)